



# 防災まちづくり談義の会

～感染症対策における

新型コロナウイルス感染症の特徴と課題～

現地会場 参加 (要申込下記参照) + ZOOM オンライン参加 (会員のみ)

Zoom参加は14:30～受付

日時：2020年12月11日(金) 14時45分～16時30分  
会場：横浜市青少年育成センター 第一研修室(関内ホール 地下2階)  
住所：横浜市中区住吉町 4-42-1・・・下記の案内図を参照

マスク着用・手指消毒にご協力ください

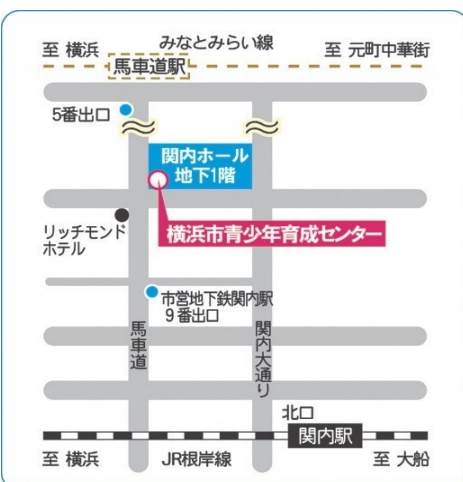


概要 **新型コロナウイルス感染症**は今年の1月に感染症法上の指定感染症とされた。その後緊急事態宣言が発せられ、経済的にも大きな衝撃を与えた。この感染症は感染しても症状がでない、症状がなくても感染させる場合があることが特徴である。歴史上人類は様々な感染症と戦ってきたが、今までとは異なるとなるタイプの感染症である。現在も収束するめどが立たず、いわゆるウィズ・コロナとしての対応が求められている。今回は今までの感染対策上の特徴と課題について触れてみたい。



講師： 大久保 一郎 氏  
横浜市健康福祉局衛生研究所長  
筑波大学医学医療系名誉教授、  
医師・公衆衛生学修士・医学博士  
元厚生省官僚

ご紹介：横浜市衛生研究所は試験検査、調査研究、研修指導、公衆衛生情報等の収集・解析・提供を行い、市民の皆様の健康を守り支えています。特に健康危機発生時には保健所と連携し、迅速かつ正確に原因究明を行っています。新型コロナウイルス感染症対策ではPCR検査を行うと共に発生状況の集計を行っています。



- ★公開講座：先着 30 名 (要申込)
- ★参加費：無料 (要資料代 100 円)
- ★会場：横浜市青少年育成センター 第一研修室  
(関内ホール 地下2階)
- ★参加申込受付：☎ 090-5504-9812  
Fax：045-471-9923 (早川)

主催「防災塾・だるま」

<http://darumajin.sakura.ne.jp>



JR 根岸線「関内駅」下車徒歩 7 分  
横浜市営地下鉄 (ブルーライン)「関内駅」下車徒歩 5 分  
みなとみらい線「馬車道」下車徒歩 5 分